

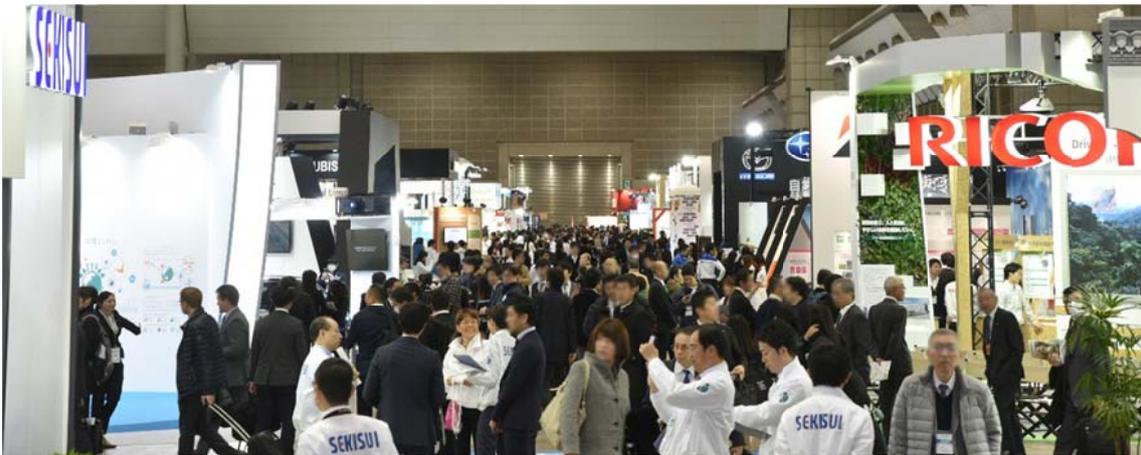
「エコプロ 2016」に出展しました

12月8日(木)～10日(土)の3日間の日程で、東京ビックサイトで開催された「エコプロ 2016」に出展しました

内閣府と「環境未来都市」構想推進協議会は、アジアを代表し国内最大級の環境・エネルギーの総合展示会である「エコプロ 2016」に出展しました。

低炭素社会の実現に向けた取組や超高齢化対応の取組等を推進する「環境未来都市」構想の普及に向けて、各都市の先進的な取組や、幅広い活動に関して積極的に紹介しました。

会場の様子

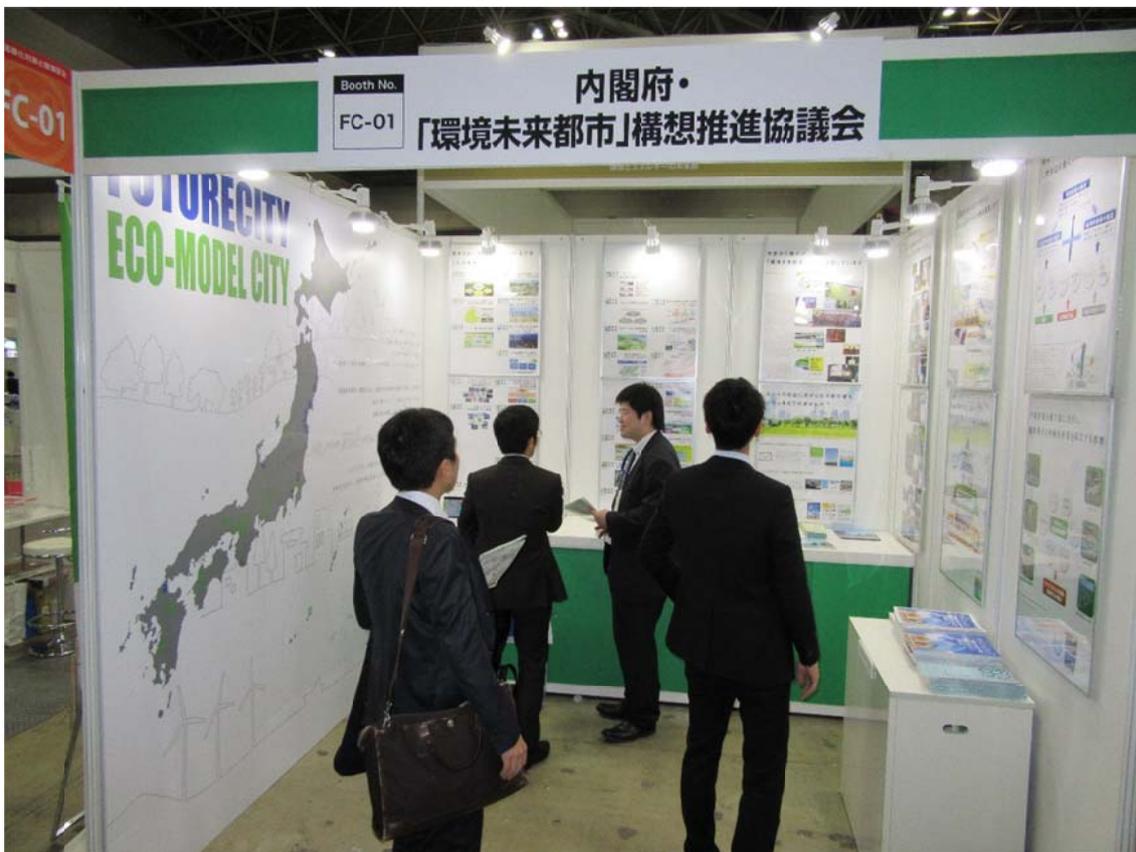


12月8日(木)～10日(土)の3日間で、約17万人が来場しました。

内閣府/「環境未来都市」構想推進協議会の展示ブース



内閣府/「環境未来都市」構想推進協議会とともに、5市2町1村の自治体がブース出展し「環境モデル都市・環境未来都市ゾーン」にて本構想の趣旨とそれに基づく各都市の取組みを紹介しました。



本ブースにおいては、パネルやパンフレットにより「環境未来都市」構想の考えと、その事案を紹介するとともに、モロッコのマラケシュで開かれたCOP22 ジャパンパビリオンで放映された環境未来都市・環境モデル都市の取組紹介動画を放映しました。

ステージイベントにて、環境未来都市・環境モデル都市の皆様が登壇しました

12月9日(金)、環境・エネルギー会議ステージBにて行われた2つのイベントに、出展した各都市の皆様が登壇しました。

第1部「小さな町だからこそできること～つながりから始まる持続可能なまちづくり」

小規模自治体が抱える課題や解決策など、連携によるまちづくりの可能性についてパネルディスカッション方式で議論しました。

モデレータは、内閣府や経済産業省、国土交通省における地方創生やまちづくりに関する審議会などに委員として参画する(株)ローカルファースト研究所 代表取締役 関 幸子氏に務めていただきました。

人口1,500人から3,500人程度の小規模自治体として、下川町、梶原町、西粟倉村の3自治体において、まちづくりの現場で取組まれている3名にパネリストとしてご登壇いただき、その取組をご紹介いただきました。

- ・モデレータ：(株)ローカルファースト研究所 代表取締役 関 幸子 氏
- ・パネリスト：下川町環境未来都市推進課地方創生戦略室 室長 蓑島 豪 氏
梶原町産業振興課林政係 係長 川村 幸司 氏
西粟倉村産業観光課 主任 白旗 佳三 氏

ステージ会場の様子



モデレータを務めていただいた関幸子氏



小規模自治体の共通の課題として、事業者の高齢化、事業従事者などの将来の担い手不足や、情報や知識、ノウハウを持った人材の不足があげられました。また、住宅が不足しており、移住希望者と空き家のマッチングが難しいとの課題も言及されました。

パネリストの3者からは、単独自治体では解決できない課題をお互いの強みを生かした先進的な取組により解決し、持続可能な地域づくりを進めていくための自治体間や企業との連携の重要性や可能性について取組事例を基に紹介していただきました。「地方消滅などと言われているが、将来的には農山村の必要性や重要性は増していくことになる。我々はこのような状況をチャンスだと捉えている。共に実現するためのパートナーを探している。一緒に頑張っていきましょう！」との力強い言葉がありました。

モデレータの関氏から来場者に、「日本にはビジネスチャンスのある地域が沢山あり、都

会との連携を行いながら企業とビジネスを作っていく時代が来ている。」「環境、ICT、AIなどの地域資源を活かせる産業には、まだ手つかずの世界が多くある。森林・林業のイノベーションは、この3自治体が進めて行くと考えられるので、ビジネスに関心がある方は自治体との連携を考えていただきたい。」「地方は仕事が無いように見えるが、実はある。それを伝えることが大切。地域に入ってもらい、暮らしてもらおう。地域のまちづくりやコミュニティを支えてほしい。新しい人材が必要な時代が来ている。移住定住に関心を持っていただきたい。」との発言もあり、闊達な議論が展開されました。

第2部「みんなで動けば大きな力！未来に向けた都市の新たな挑戦」

「環境未来都市」構想に基づいて様々な取組に挑戦する環境未来都市の横浜市、北九州市、富山市、環境モデル都市のつくば市、豊田市より、現場の最前線で活躍する担当者が、自らの言葉で最新の取組を紹介しました。

- ・登壇者：横浜市温暖化対策統括本部環境未来都市推進課 課長 内山 幹子 氏
富山市環境部環境政策課 副主幹 東福 光晴 氏
北九州市企画調整局政策部政策調整課 主任 上野 祐輔 氏
つくば市スマートシティ推進課 課長補佐 荒澤 浩俊 氏
豊田市企画政策部環境モデル都市推進課 主査 杉浦 栄紀 氏

ステージ会場の様子

